

長崎労働局発表
平成23年6月23日

担	長崎労働局労働基準部監督課 監督課長 大屋 勝紀 監察監督官 田中 謙吉
当	電話 095-801-0030

“ほっとウィーク”

夏の連続休暇でココロとカラダをリフレッシュ

夏季は暑さのために疲労が蓄積しやすく、十分な休養が必要であることや、学校が夏休みでもあり、家族とのふれあいを深めることができる良い機会となることから、夏季における連続休暇には大きな意義があると考えられます。

また、この度の東日本大震災に関連し、九州においても夏の最大電力需要に対し、供給力が不足する可能性もあるとされています。夏の電力節約のために、連続休暇を活用することも有効と考えております。

このため、長崎労働局では、夏季における連続休暇の意義と活用について、労使の理解をはじめとする地域におけるコンセンサスを得ることを重点に「ほっとウィーク」をキャッチフレーズとし、夏季における連続休暇の普及・拡大を図るため下記の取組を行っております。

記

- 1 県内各種団体（86団体）に対し「ほっとウィーク」に関する広報依頼を実施（別紙参照）
 - ・ 地方公共団体 22団体
 - ・ 商工会議所、商工会 32団体
 - ・ 経営者団体 31団体
- 2 県内の公共交通機関（3社）に対し「ほっとウィーク」に関するリーフレットの掲示依頼を実施

(参考1)

長崎県仕事と生活の調和推進プログラム(抜粋)

計画的な年次有給休暇の取得を推進しよう

年次有給休暇の完全取得は、労働者の権利であると同時に、計画的な取得を進めることは、企業運営上も必要なことですし、労働者の勤労意欲や生産性の向上など企業にとっても大きな意味があります。

年次有給休暇が取りやすい雰囲気作りをしましょう。

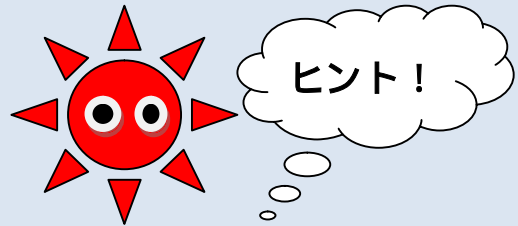
休暇の取得を促進するための担当者を決めましょう。

年次有給休暇取得予定表の作成と情報の共有を図りましょう。

年次有給休暇の完全取得の実現に向けて、年間勤務割表を作成するなど、計画的な取り組みに努めましょう。

年次有給休暇取得促進の環境整備のために、休暇を取得するテーマを作ってみましょう。

- ・ 記念日休暇（結婚、誕生日、会社設立等）
- ・ リフレッシュ休暇
- ・ ボランティア休暇
- ・ 農繁期休暇等

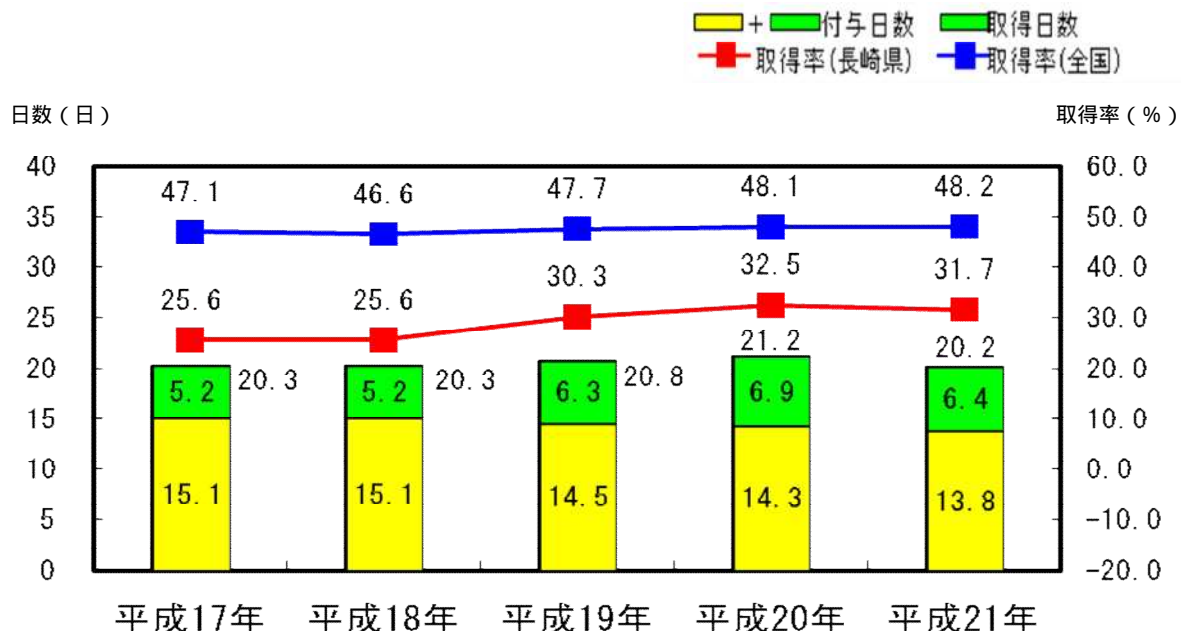


休暇の使い方を考えてみましょう。

休暇を取っての社会貢献、自己啓発は、従業員の能力が高まり、企業のイメージアップにもなります。

上司自ら実践しましょう。

全国・長崎県の有給休暇取得率



年次有給休暇を使って連続休暇をとりましょう

1 年次有給休暇の計画的付与制度（労働基準法第39条第6項）

有給休暇の計画的付与制度は、有給休暇を使用する日を労働者のみが決めるのではなく、企業側と労働者との話し合いによって休暇日を決める制度です。

具体的には、労使間で協定を結ぶことによって、有給休暇日数のうち5日を超える日数について、有給休暇を使用する日を事前に指定することができます。

休み方としては、企業全体で休む、班別に交代で休む、個人別に休むの3通りが考えられますが、労使間で話し合っって一番良い方法を選択できます。

有給休暇の計画付与制度導入企業における1年間の計画的付与日数（全国）

1～2日	3～4日	5～6日	7日以上	不明	合計
25.5%	25.1%	26.3%	20.1%	3.0%	100.0%

平成21年就労条件総合調査

2 県内における夏季の計画的な年次有給休暇推進の取組み事例

株式会社エフエム長崎（長崎市）

仕事が比較的忙しくない8月のお盆の時期に連続した3日間の年次有給休暇を取得するよう呼掛けを実施しています。

医療法人宏善会諫早記念病院（諫早市）

医師の年次有給休暇の取得率が低いので、7月から9月の期間に1週間の連続休暇を取得するように指示しています。

これにより社員の年次有給休暇の所得率が向上しています。

「長崎県仕事と生活の調和推進プログラムにおける提言とその取組み事例」
（平成22年11月作成）より抜粋。

3 電力不足に対応した働き方・休み方の工夫について（話合いのポイント）

昼間の電力節約のために、始業・終業時刻、労働時間を見直す

平日の電力節約のために、所定休日を見直す

夏の電力節約のために、連続休業・休暇を活用する

8月のお盆の時期には、企業の夏季の休業等が集中し、その前後の時期と比べ電力需要が大きく低下することが予想されます。

お盆以外の時期に夏季の休業・休暇を設定することや、長めの連続休業・休暇を設定して、電力消費を抑制する工夫をしましょう。

(別紙)



長崎労発基第633号
平成23年6月9日

〔各地方公共団体の長
各団体の長〕あて

長崎労働局長

夏季における連続休暇「ほっとウィーク」
の普及・拡大について（広報依頼）

時下、益々御盛栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より労働行政の運営につきましては、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、長崎労働局では、勤労者の仕事と生活の調和の実現に向けた取組の一環として、本年度においても、夏季における連続休暇の取得に向けての気運の醸成を図ることとしております。

特に、夏季は暑さのために疲労が蓄積しやすく、十分な休養が必要であることや、学校が夏休みでもあり、家族とのふれあいを深めることができる良い機会となることから、夏季における連続休暇には大きな意義があると考えられます。

このため、本年度も夏季における連続休暇の意義と活用について、労使の理解をはじめとする地域におけるコンセンサスを得ることを重点に、「ほっとウィーク」をキャッチフレーズとし、夏季における連続休暇の普及・拡大を図ることとしております。

また、この度の東日本大震災に関連し、九州においても夏の最大電力需要に対し、供給力が不足する可能性もあるとされています。夏の電力節約のために、連続休暇を活用することも有効と考えております。

つきましては、別添のリーフレットを送付しますので、貴職におかれましてもこの趣旨をご理解の上、来庁者への配布等のほか、広報掲載例を参考に広報誌等に記事を掲載いただく等、夏季における連続休暇の一層の普及・拡大にご協力くださいますようお願いいたします。

担当部署
長崎労働局労働基準部監督課
(.095-801-0030)

“ ほっとウィーク ”

夏の連続休暇でココロとカラダをリフレッシュ！

夏季は暑さのために疲労しやすく、十分な休養が必要です。

また、学校が休みに入ることから、家族との触れ合いを深める良い機会です。

このため、長崎労働局では、仕事と生活の調和の実現を図る観点から、「ほっとウィーク」をキャッチフレーズに、夏の連続休暇の取得を呼びかけています。

また、この度の東日本大震災に関連し、夏の電力節約のため、連続休暇を活用することも有効と考えられますので、労使間で話し合われてはいかがでしょうか。

事業主と労働者の協力で、例年より長い夏の連続休暇に取り組んでみませんか。

長崎労働局労働基準部監督課

夏休みを拡大しよう

ほっと
ウィーク

連続休暇

ココロもカラダも


リフレッシュ!



厚生労働省・長崎労働局

ひとつ「働き方」を変えてみよう!

カエル! ジャパン

Change! JPN 

つがね落としの滝 (西海市)
(社)長崎県観光連盟提供

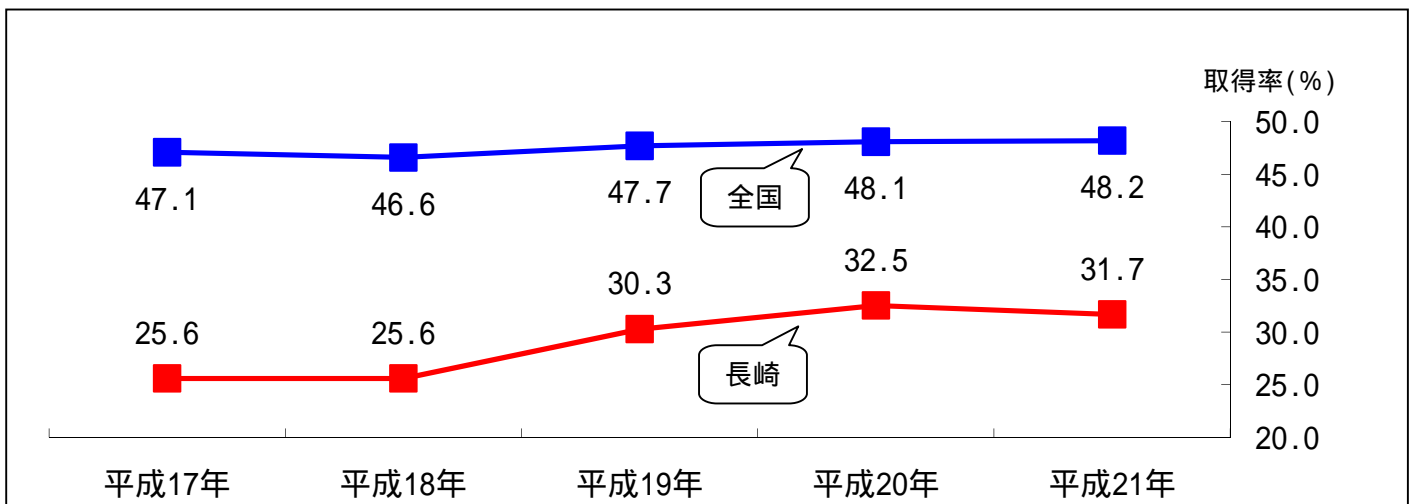
年次有給休暇を使って連続休暇をとりましょう

有給休暇の取得は、労働者の権利であると同時に、労働者の勤労意欲や生産性の向上など企業にとっても大きな意味があります。

特に夏季は、暑さのために疲労が蓄積しやすく、十分な休養が必要となりますし、家族との触れ合いを深める絶好の機会でもありますので、夏季の連続休暇は大きな意義があります。

長崎県においては、公労使から提言された「長崎県 仕事と生活の調和推進プログラム」の中で、計画的な有給休暇の取得、毎月1日以上の有給休暇の取得、1週間以上の連続休暇の取得に取り組むことが提唱されています。

有給休暇の取得率の推移



有給休暇の計画的付与制度

有給休暇の計画的付与制度は、有給休暇を使用する日を労働者のみが決めるのではなく、企業側と労働者との話し合いによって休暇日を決める制度です。

具体的には、労使間で協定を結ぶことにより、有給休暇日数のうち5日を超える日数について、有給休暇を使用する日を指定することができます。

休み方としては、企業全体で休む、班別に交替で休む、個人別に休むの3通りが考えられますが、労使間で話し合って一番良い方法を選択できます。

有給休暇の計画付与制度導入企業における1年間の計画的付与日数（平成21年全国）

1～2日	3～4日	5～6日	7日以上	不明	合計
25.5%	25.1%	26.3%	20.1%	3.0%	100.0%

電力不足に対応した働き方の工夫

東日本大震災に関連し、九州においても夏の最大電力需要に対し、供給力が不足する可能性がありますとされています。

夏の電力節約のために、連続休暇を活用することも有効ですので、労使間で話し合われてはいかがでしょうか。